



SST-4

散水タイマーデラックス

取扱説明書

このたびは、散水タイマーをお買い上げいただきありがとうございます。
本商品は皆様のそばで生きている芝生や植木、鉢物などに自動で水やりを行うことを目的としています。本書を良くお読みのうえ、正しくご使用ください。また、大切に保管して、わからない時には再度お読みください。

本製品には乾電池が必要で（別売り）。単3形アルカリ乾電池の有効期限内の未使用品2本を必ずご使用ください。

1. 安全上のご注意

- ★ 植物が枯れる恐れがあります。水をやる植物の特性をご理解のうえ、タイマーの通水条件を設定ください。
- ★ 水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じる恐れがあります。
 - (1) 水道水をご使用ください。
 - (2) タイマー内部の電磁弁に異物が詰まらないように、定期的に網付パッキンの清掃を行ってください。
 - (3) 乾電池の容量がじゅうぶんに残っているか、定期的に確認してください。乾電池交換の目安は残量表示が20%になったときです。
 - (4) 一週間を目安に、定期的に機能を点検してください。
 - (5) 旅行等で長期不在前は乾電池の容量や機能を点検してください。
 - (6) 機能不良が生じたときには だだちにご使用をやめ、お店までお問い合わせください。

- ★ 本体に接続したホースを強く引っ張らないでください。水漏れやタイマー破損の原因となります。
- ★ 分解や改造など手を加えないでください。水漏れや故障の原因となります。
- ★ 横向き、逆さまにして使用しないでください。作動不良や故障の恐れがあります。
- ★ 故障や破損による水漏れの恐れがあります。
 1. 凍結する恐れのある場合、蛇口からはずし、内部の水を抜いてください。
 2. プラスチック部品には洗剤、油、シンナー、ベンジン等が付着しないように気をつけてください。
 3. タイマーより下流側のホースの下流側ホースの先端のノズル等で、止水したままで放置しないでください。
 4. 材質の劣化による破損を防ぐため、保管の際には直射日光が当たらない気をつけてください。

2. 使用可能な蛇口形状とサイズ 必ずお読みください。

取付可能な蛇口について

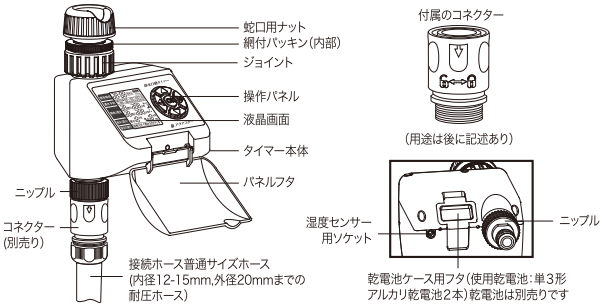
蛇口適合サイズ：φ14～φ18mm・先端円形	
使えない蛇口	使える蛇口
ネジボタタイプ	○
内側タイプ	○
ネジ付タイプ	○
ネジ付タイプ	○

先端がネジ式の場合管用ネジ呼びサイズ3/4(ネジ外径約26mm)は使用可能です。すでに蛇口ニップルが取り付けられている蛇口には取付可能です。

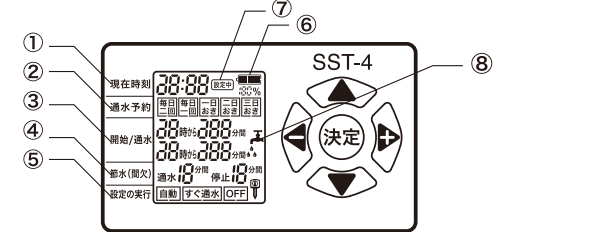
ご注意

横向き、下向き、斜め下向き、斜め上向きの蛇口には取付可能でも使用しないでください。誤作動や故障の原因になる場合があります。
なお、蛇口への取り付け方は本書の14項をご覧ください。

3. 各部の名称



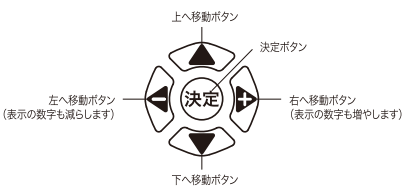
4. 操作パネルと液晶画面



- ① 現在時刻の表示——現在の時刻を設定し点灯表示
- ② 通水予約の表示——設定した通水の頻度を点灯表示
通水頻度は毎日2回、毎日1回、1日おき、2日おき、3日おきの5通りから選び液晶が点灯

- ③ 通水開始時刻(毎正時)および通水時間(最大360分間)の表示——通水したい時刻(1日1回または2回)と通水時間(何分間)を設定し、液晶が点灯
- ④ 節水モードの表示——通水中に通水を途中停止するときに通水時間(最大19分間)と通水停止時間(最大19分間)を設定表示します。
例えば、30分間の通水中に通水開始から10分経過後に5分間通水停止というように
- ⑤ 設定の実行の表示——自動、すぐ通水、OFF の3つの条件—より選び液晶が点灯
自動:選択し設定するとプログラムで設定された条件で通水します。
すぐ通水:設定するとプログラムで設定された条件を無視して通水します。(すぐ通水での通水時間などの設定などが必要です。)
OFF:選択し設定すると、プログラムされた条件は解除されます。
ただし、現在時刻のみはそのままだ表示されます。ただし、一時的な解除で、自動を選択後に決定ボタンを押すと元の自動の設定条件が点灯表示されます。
ご注意:実際に通水中に OFFを設定すると水は止まります。
- ⑥ 乾電池残量の表示——乾電池の残量(%)が数字で表示されます。(20%になると電池を交換ください。)
- ⑦ 設定中の表示——現在時刻、通水頻度、通水時刻、通水時間、節水時間などを選び、設定中は点灯します。すべての選択が終わると消灯します。
点灯中はまだ設定必要な項があるということです。
- ⑧ 通水表示——蛇口マーク、水滴マークの2つの液晶表示より成り立っています。
通水設定時間内では蛇口マーク液晶表示されます。
通水設定時間内で実際に通水しているときには“水滴マーク”が液晶表示されます。

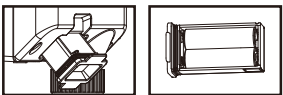
操作パネルの操作ボタン



液晶画面で表示されている各条件を選択するときには4つの矢印ボタンを押します。また、その選択を決定するときには、中央の決定ボタンを押します。
選択した決定すべき条件は液晶表示が点滅しています。決定ボタンを押すことにより点滅から点灯になり、決定されたことが確認できます。決定を変更の場合には、いずれかのボタンを押すと、直前に決定した条件の液晶表示が点滅します。
ご希望の条件に変更のうえ、決定ボタンを押します。また決定ボタンを長押し(10秒以上)すると現在時刻以外の条件はリセットされます。

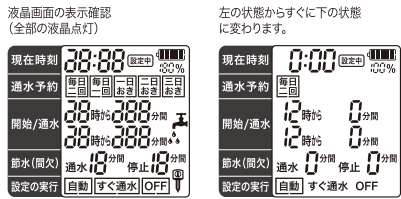
5. 乾電池を入れます(交換します)。

- (乾電池を準備します。単3形アルカリ乾電池2本必要です。)
- (1) タイマー本体裏面の斜め下についている乾電池ケースを取り出します。
- (2) 電池の向き(+,-)を間違えないように乾電池をケース内に入れ、乾電池ケースをタイマーに挿入します。ケースのフタがタイマー本体に密着するまで押し込んでください。



電池の向き(+,-)を間違えないこと

(3) 液晶画面の表示確認(全部の液晶点灯)



乾電池が挿入されると液晶の全ての文字、記号、絵が点灯します。すぐに現在時刻設定画面に変わります。

△ 同じ種類の使用推奨期限内の新品乾電池を2本ご使用ください。
電池を入れたとき(交換したとき)に電池残量表示が40%ときは電池の残量不足です。さらに乾電池を交換してください。

6. 乾電池の交換時期について

電池残量表示が20%になると乾電池を交換してください。
電池残量が不足するとタイマー内の弁が自動的に閉じます。この場合、設定時刻になっても通水しなくなります。ご注意ください。
通水の頻度にもよりますが、乾電池交換は1年に1回強となります。

△ 使用上のご注意

- 乾電池の液漏れは製品の故障や作動不良の原因になります。
- 乾電池の電極(+,-)を間違わないようにご注意ください。
- 使用推奨期限内の新品乾電池をご使用ください。
- 未使用乾電池でも推奨期限切れのものは、使えなくなっている場合があります。
- 新品乾電池と古い乾電池、異種の乾電池(アルカリ乾電池とマンガン乾電池のような)を混ぜて使用しないでください。マンガン乾電池を使用しないでください。
- 電池の能力が早く低下し、誤作動する恐れがあります。

7. "現在時刻"の設定

乾電池を入れたら、現在時刻の液晶表示部分が点滅します。
矢印ボタンで数字を変え、実際の現在時刻をタイマーの現在時刻に設定します。(24時間表示です)。現在時刻に数字を合わせた後に決定ボタンを押します。(決定を押すと点滅から点灯に変わります)
※ 液晶の点滅は その条件の設定待ちの状態です。
数字を設定後に決定ボタンを押すとその条件で設定されます。

8. "通水予約"(通水頻度)の設定

現在時刻の設定後に、通水頻度(間隔)を設定します。
通水頻度は毎日2回、毎日1回、1日おき(2日に1回)2日おき(3日に1回)、3日おき(4日に1回)の5とおりの中から選択し設定できます。
矢印ボタンを押してご希望の通水頻度に合わせた後に決定ボタンを押します。

9. "開始/通水"の時刻の設定と通水時間の設定

通水頻度設定後に通水開始時刻(毎正時)と通水時間を設定します。
通水頻度を毎日2回に設定した場合には、2回の通水開始時刻の設定ができます。
通水時間は最大360分間まで1分きざみで設定できます。
各条件は矢印ボタンで数字を変えて、希望の条件で決定ボタンを押してください。

10. "節水(間欠)"時間の設定

- (1) 通水時間中に通水を数分間休止したいときにこのモードを設定します。通水により、水があふれそうときは一時通水を停止し、水が落ち着くのを待つモードです。(通水時間、停止時間はそれぞれ最大19分間)
- (2) 通水時刻と通水時間の設定後にこのモードを設定します。
例:9項の通水時間を30分と設定後に、10項の節水(間欠)モードでの通水時間を5分、停止を5分と設定すると最初の5分を通水、その後の5分を止水、次の5分を通水—と繰り返します。

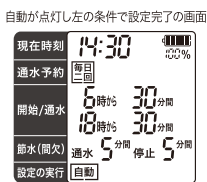
各条件は矢印ボタンで数字を変えて、希望の条件で決定ボタンを押してください。
節水(間欠)モードで通水時間を0にしても、9項で設定した、時刻、時間どりに通水します。
節水(間欠)モードで通水時間を適当に入れても、停止時間が0であれば9項で設定した時刻、時間どりに通水します。

11. "設定の実行"の設定について

- (1) 今まで7項から10項まで設定しましたがそれら条件を実行するために、次のことを行います。点滅中の自動を決定ボタンを押して設定します。(点滅が点灯となり、設定済がわかります。設定前は自動が点滅、設定後は点灯に変わり、すぐ通水 や OFFは消灯。)

下記の例でのパネル画面をご参考してください。

例: 現在時刻: 14時30分
通水予約: 毎日2回
開始/通水: 6時から 30分
18時から 30分
節水(間欠): 通水5分間 停止5分間
設定の実行: 自動



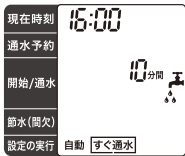
12. 今すぐ通水したいときには

- (1) 自動に設定後に 今すぐ通水したいときには決定ボタンを押すといずれかの液晶が点滅します。その点滅部分を矢印ボタンで移動させ、すぐ通水に合わせます。すぐ通水モードに変わり、通水時間(最大360分間)と節水モードでの通水時間(最大19分間)と停止時間(最大19分間)が表示されます。矢印ボタンでそれぞれの条件の数字を変えてください。数字(条件)を決めた後、決定ボタンを押すと、すぐ通水が条件にしたがって始まります。

すぐ通水設定前の画面



すぐ通水で通水中の画面



- (2) 通水時間経過後は止水し、もとの自動の設定にもどります。
- (3) すぐ通水を設定し、通水開始後にすぐ停止したいときは決定ボタンを押した後に、矢印ボタンで液晶の点滅を自動に移動させて、決定ボタンを押すと元の自動のモードにもどり、通水は停止します。
- (3) OFFについて
液晶の点滅をOFFに移動し、決定ボタンを押すと、現在時刻を残して設定した条件の液晶表示は消えます。自動モードはOFFとなり自動の通水はできなくなります。通水中であれば通水は停止します。その後、決定ボタンを押し、現れた液晶部分(最下行のみ)の点滅を自動に移動させ、決定ボタンを押すと自動に設定され、元の条件が液晶画面に再現されます。

14. 設定済の条件を変更したいとき

- (1) 部分的に変更する場合(自動に設定後に)
決定ボタンを押すと、自動が点滅します。液晶の点滅を変えたい条件のところに矢印ボタンで移動します。矢印ボタンで条件(数字)を変えます。それから液晶の点滅が自動の位置になるまで決定ボタンを押すことを繰り返し最後に自動で決定ボタンを押すと、変更条件が設定されます。
- (2) 条件のすべて(現在時刻以外)を変更するには、決定ボタンを10秒以上長押しします。現在時刻以外はリセットされますので、もう一度、最初から設定しなおしてください。

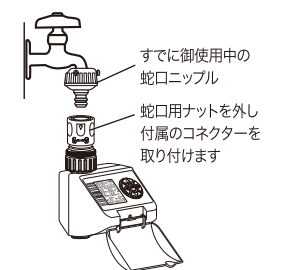
15. 蛇口への取り付け

取付けようとする蛇口が 2項の取り付け可能な蛇口であるかをご確認ください。

- (1) 先端が円形の蛇口への取り付けについて



- (2) ご自宅の蛇口にすでに蛇口ニップルが取り付けられている場合



- (3) 先端ねじ(3/4")つきの蛇口に取り付ける場合
蛇口用ナットを外して蛇口先端のネジに直接本体のネジを捻じ込みます。



16. 取り外しおよび保管について

タイマー機能を使用しないときは、蛇口より取り外して保管してください、あるいは蛇口につけたまま、タイマーとしての通水予約をしない場合には、蛇口を閉めた状態としてください。

17. お手入れ方法

- 製品を長持ちさせるためには、長期間使用しないとき、風雨の強いときには蛇口より外して保管ください。
- ① 蛇口を閉めます。
- ② 今すぐ通水にして内部の残水を抜きます。(まず、通水にして内圧と水を抜きます)
- ③ 蛇口から本体を外します。
- ④ 乾電池を外します。
- ⑤ 本体を軽く振って内部の水を出します。
- ⑥ やわらかい布で表面の汚れをふき取ってください。その後陰干して、乾燥させます。
- ⑦ 高温、多湿の場所を避けて保管してください。

製品が汚れたときは

- ★ 製品が汚れたときは 柔らかい布で水拭きしてください。
- ★ 洗剤、油、ワックス、シンナー、ベンジン等がプラスチック部分に付着しないようにご注意ください。プラスチック部分の破損の恐れがあります。

内部の電磁弁の機能を守るために

通水路に挿入されている網付のパッキンを捨てないでください。
また適宜取り出して網に付着したごみなどを洗い流してください。
必ず元位置、元の向きにお入れください。

18. 旅行などで長期にご不在の場合。

水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じる恐れがあります。
旅行等の長期不在前は乾電池の容量確認や各機能が正常であること点検、確認してください。

19. 仕様

外觀サイズ	高さ 約190mm 幅 約100mm 奥行 約100mm
重 量	300 グラム
流 量	最大毎分20リットル(外部水压0.4MPa)
電源(使用乾電池)	単三アルカリ乾電池 2本
最大使用可能水压	常用水圧0.7MPa(kgf/cm ²)
通水間隔	1日2回、毎日1回、1日おき、2日おき、3日おき
通水設定可能時刻	24時間表示で1時間刻み(毎正時)に設定可能
通水時間	最大360分間まで1分刻みで設定可能
節水(間欠)モード	節水モードでは通水、停止とも最大19分間まで1分刻みで設定可能
すぐ通水モード	通水時間を最大360分間まで1分刻みで設定可能 すぐ通水での通水時間中の停止時間は最大19分間まで1分刻みで設定可能

発売元 藤原産業株式会社

〒673-0403 兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8203